

- 問1 約1万年以上続いた縄文時代の生活スタイルと、そこで使われた道具の関係について、正しい説明はどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 大型の石造建築が造られ、それらを装飾するために精巧な土器が発達した | 2. 文字が発明されたことで、法律や契約に基づいた高度な都市生活が営まれた | 3. 磨製石器や弓矢、土器などが使われ、自然環境に合わせた定住生活が行われた | 4. 青銅器や鉄器が普及したことで、大規模な戦争や移動生活が繰り返された |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|--------------------------------------|
- 問2 縄文時代の人々が、遮光器土偶に見られるような独特な形をした土製品を多く製作した理由として、当時の社会背景から考えられる背景はどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 強力な王が国を統一し、自分の権力を誇示するために同じ形の像を大量生産させたため。 | 2. 金属器がまだ普及しておらず、全ての調理器具や狩猟道具を土で作る必要があったため。 | 3. 自然の脅威や病気に対して、超自然的な力による解決や生命力の向上を祈る必要があったため。 | 4. 大陸との交易において、日本の特産品として輸出するための芸術性を追求したため。 |
|---|---|--|---|
- 問3 縄文時代における自然環境の変化と人々の暮らしの関係について、正しい背景を説明しているものはどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 大陸と陸続きになったことで新たな家畜が持ち込まれ、広大な牧場での放牧を主体とした生活へと移行した。 | 2. 温暖化により落葉広葉樹林や照葉樹林が広がり、ドングリなどの木の実が豊富になったため、採集活動が重要な食料確保手段となった。 | 3. 激しい気候変動を乗り切るために、共同体で大規模な金属器の生産を行い、近隣の集落と食料を奪い合う戦争が日常化した。 | 4. 寒冷化によって大型動物が絶滅したため、人々は食料を求めて移動を繰り返す洞穴での生活を余儀なくされた。 |
|--|--|---|---|
- 問4 縄文時代に作られた、まじないや豊かな収穫、安産などを祈るために用いられたとされる、人や動物をかたどった土製品を何といいますか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1. 青銅器 | 2. 石包丁 | 3. 埴輪 | 4. 土偶 |
|--------|--------|-------|-------|
- 問5 山形県舟形町で出土し、高さが約45cmあり国宝にも指定されている「縄文の女神」について述べた文として、歴史的な事実に基づいた正しい説明を選びなさい。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 古墳の周囲に並べられた埴輪の一種であり、武人や馬の形をしたものが多い。 | 2. 飛鳥時代に大陸から伝わった仏教の影響を受けて作られた、初期の仏像である。 | 3. 弥生時代の遺跡から発見された青銅器であり、大陸との交流を示す資料である。 | 4. 縄文時代中期に作られた土偶であり、当時の人々の信仰や祈りの対象であった。 |
|--|---|---|---|
- 問6 日本の歴史において、縄文時代に定住生活が始まり、生活が安定する中で普及した、表面をみがいて形を整えた石器を何と呼びますか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|---------|---------|
| 1. 鉄器 | 2. 青銅器 | 3. 磨製石器 | 4. 打製石器 |
|-------|--------|---------|---------|
- 問7 青森県に位置する縄文時代最大級の集落跡についての記述です。この遺跡では、直径約1メートルもの栗の木の柱を用いた巨大な掘立柱建物跡や、当時の人々が居住した大型のたて穴住居跡が数多く発見されています。この遺跡の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|
| 1. 吉野ヶ里遺跡 | 2. 三内丸山遺跡 | 3. 岩宿遺跡 | 4. 登呂遺跡 |
|-----------|-----------|---------|---------|
- 問8 縄文時代における人々の生活環境の変化と、道具の使用に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 有力な首長が各地に出現し、集落を守るための環濠や、身分を象徴する豪華な副葬品としての土器が作られた。 | 2. 氷河期の影響で大型の獣を追う移動生活が中心となり、獲物を仕留めるために磨製石器が初めて登場した。 | 3. 大陸から稲作が伝来したことで、収穫した穀物を大量に貯蔵するために薄くて赤褐色の土器が広く普及した。 | 4. 気候が温暖になり動植物の食料が豊富になったことで定住が進み、食料の加工や保存のために土器が作られた。 |
|---|---|--|---|
- 問9 縄文時代から弥生時代にかけての住居の構造について、地面を掘りくぼめる方法が取られた主な理由として、当時の生活環境から考えられる説明として最も適切なものはどれか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|--|-------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 床を地面から高く離すことで、収穫した穀物の湿気を防ぐため | 2. 仏教の影響を受け、寺院の建築様式にならって地面に直接柱を立てないようにするため | 3. 床を地面より低くすることで、室内の温度を一定に保ちやすくするため | 4. 大規模な灌漑施設を作る際、土を掘り出す作業と同時に建築するため |
|---------------------------------|--|-------------------------------------|------------------------------------|
- 問10 北海道やその周辺地域において、樹皮を加工した繊維で織られた「アットウシ」と呼ばれる伝統的な衣服や、独自のアイヌ語といった文化を継承してきた、法律によって日本の先住民族と明記されている人々を何と呼びますか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|---------|----------|
| 1. 渡来人 | 2. 大和民族 | 3. 琉球民族 | 4. アイヌ民族 |
|--------|---------|---------|----------|
- 問11 青森県にある三内丸山遺跡の特徴を説明した新聞記事において、この遺跡が「縄文時代の生活観を大きく変えた」とされる理由として、当時の人々の暮らしの様子を正しく説明しているものはどれか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 大型掘立柱建物跡や多数の竪穴住居が見つかり、長期間にわたる大規模な定住生活が行われていた。 | 2. 青銅器や鉄器などの金属器が普及し、身分の差が生まれるとともに大規模なクニ同士の争いが起きた。 | 3. 本格的な稲作が始まり、食料を蓄えるための高床倉庫や、周囲を堀で囲んだ環濠集落が形成された。 | 4. 打製石器を用いてナウマン象やヘラジカなどの大型動物を追いながら、移動生活を繰り返していた。 |
|--|---|--|--|
- 問12 青森県にある三内丸山遺跡をはじめ、日本各地の縄文時代の遺跡から見つかる「土偶」について、その製作背景や当時の生活の様子を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 縄文土器が作られ、狩猟や採集による定住生活が行われる中で、食物の豊作や多産を祈るために作られた。 | 2. 本格的な稲作が広まり、収穫した米を保存するための高床倉庫や金属器が普及する中で、魔除けとして作られた。 | 3. 大陸から伝わった仏教の教えが広まり、寺院の本尊として拝むために精巧に作られた。 | 4. 王や豪族といった有力者が現れ、巨大な前方後円墳が築かれた際に、死者を弔うために作られた |
|---|--|--|--|